

2021年4月号 Vol. 67

(2021年4月1日発行)

せんしゆん



千春会
SENSUNKAI

ISO9001:2015認証取得
日本医療機能評価(3rdG:Ver.1.1)認定病院

<http://www.senshunkai.or.jp/>

千春会

検索

発行責任者：菊地 孝三



理 念 (3つの使命)

1. 患者・利用者の自立を支援し、良質な医療・看護・介護を提供する。
2. 仕事に誇りと責任を持ち、社会人としての向上を目指す。
3. 事業の充実により、住民の健康増進と地域社会の発展に寄与する。

基本方針 (5つの志)

1. 優しい心を基本とする。
2. 医療と介護の相互充実を基本とする。
3. 疾病・障害を一体的に把握し、総合的な医療・介護サービスの提供を基本とする。
4. 良好な療養環境の維持並びに向上を目指す看護・介護を基本とする。
5. 互いの立場を理解し、尊重しあう職場づくりを基本とする。

医療法人社団 千春会

さらに充実した

整形外科診療を目指して !!



かなむら まさし
金村 卓 副院長

千春会病院は菊地理事長、藤原院長を筆頭に「医療と介護の融合」を目指し、この長岡京市、乙訓地域の皆様に医療サービスを提供している医療機関です。診療科は内科、外科、整形外科、泌尿器科、皮膚科と多岐にわたり、また、関連のクリニックでは、ガンに対する温熱療法や、夜間・土曜午後の小児科診療など、地域の患者様に適切な医療が提供できますように体制を整えております。今後も、地域の皆様の健康維持、健康増進に寄り添っていく所存です。

当院の整形外科診療は 2017 年 4 月から、私、金村が赴任し、石井整形外科部長と共に 2 人体制となり、整形外科医療の向上を目指して、これまで邁進して参りました。

この 4 年間で、手術数は約 250 症例、年間外来患者数約 10,100 人 (2019 年度)、年間実入院患者数約 170 人 (転院受け入れ約 65 人) (2019 年度) と、多数の患者様の治療をさせて頂きました。

この場をお借りしまして、当院に御紹介下さいました医療機関の先生方、関係の皆様にお礼を申し上げます。

当院の整形外科診療の内容ですが、主に、「外来診療」「入院治療」「手術治療」、そして「リハビリ治療」の 4 本柱となります。外来診療は、月曜から土曜日まで対応しており、一般整形外科疾患から外傷、関節疾患、脊椎、骨粗鬆症、スポーツ整形など幅広く、特に骨粗鬆症治療に関しては、骨折予防を目指し、力を入れて診療しています。

入院治療におきましては、保存治療が必要な整形外科疾患の患者様の入院を積極的に対応しております。また他医療機関からの御紹介患者様や手術治療後の転院治療が必要な患者様も積極的に受け入れております。最近では高エネルギー外傷治療後の受け入れもあり、高度な治療後の患者様にも対応できるよう、徐々に体制を整えています。

手術治療に関しては、骨折治療が主であり、小児骨折、全身麻酔法を除く、全ての骨折治療に対応できるよう、常時準備をしています。

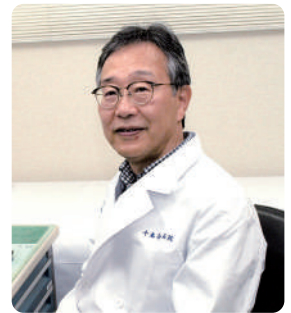
リハビリ治療につきましては、外来と入院治療及び訪問のリハビリテーションをしております。外来では慢性疾患やスポーツ外傷、スポーツ障害のリハビリ提供、入院では手術後や骨折後のリハビリ治療が主となります。

また、今後は、スポーツ競技への復帰に向けた、アスレチックリハビリテーションにも力を入れていきたいと考えています。

当院の整形外科診療はこの 4 年間で、外来治療、入院治療、手術治療そしてリハビリ治療と、皆様のお陰で一步ずつではありますが、充実させる事が出来てきたのではないかと考えております。そしてこの 4 月からは、新たに整形外科の医師 小池和広先生をお迎えし、常勤医師 3 人体制となります。今まで以上にさらに充実した整形外科診療、リハビリ治療を皆様方に提供できますように、努力して参りたいと思います。

今後とも地域の皆様方、医療関係者の皆様方、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

4月から、整形外科に勤務させていただく小池和広です。
 広島出身で1986年京都大学医学部を卒業後、主にプライマリー診療に携わってきました。
 卒業後間もなく、京都市立病院で研修していた折には、千春会病院のすぐ近くに住んでいました。
 30年以上も前のことですので街並みはすっかり様変わりしていますが、昔の面影もあちらこちらに残っており、懐かしく思い返しています。
 20年ほど前には、へき地医療の経験を希望し、北海道十勝の小さな病院で4年ほど働いていました。その後、大学に医員として戻った後、神戸・大阪・京都で勤務したのち、長浜赤十字病院に赴任しましたが、そのときに金村副院長と一緒に仕事をする機会を得ました。その縁もあって、この度、こちらで勤務させていただくこととなりました。
 初心に戻って、微力ながら地域医療に貢献できればと思っています。
 どうぞ、よろしくお願い申し上げます。



リハビリ統括部長
小池 和広 医師

整形外科

プロフィール

【専門】 整形外科専門医

- 1986年 京都大学医学部附属病院整形外科
- 1987年 京都市立病院整形外科
- 1989年 長浜赤十字病院整形外科
- 1992年 聖隷三方原病院整形外科
- 1996年 土幌町国民健康保険病院
- 2001年 京都市身体障害者リハビリテーションセンター
- 2002年 神戸市西市民病院整形外科
- 2007年 長浜赤十字病院整形外科

●小池医師 外来担当日

整形外科	月・木 曜 午前診	受付時間 8:00~12:15	診察時間 9:00~12:30
	火 曜 夜診察	受付時間 17:00~19:45	診察時間 18:00~20:00

お知らせ

外来が充実します

4月12日より

整形外科外来 3名体制で 月曜～土曜まで対応

【午前診】 受付時間 8:00～12:15 (診察時間 9:00～12:30)

【夜診察】 受付時間 17:00～19:45 (診察時間 18:00～20:00)

	月	火	水	木	金	土
午前診	小池	石井	金村	小池	—	石井(1・3・5週) 金村(2・4週)
午後	—	手術日	手術日	手術日	—	—
夜診察	金村	小池	石井	金村	石井	—

※週1回非常勤麻酔科医師による手術管理をしています。

谷中臨床栄養師が発表

一般社団法人 日本健康・栄養システム学会より
講師依頼を受け

研修会WEB (ZOOM) にて発表



「介護報酬改定に備えた栄養管理研修：新たなる体制と取り組みのために (WEB)」
講師：栄養科統括主任 管理栄養士・臨床栄養師 谷中景子

学会の依頼を受け、谷中栄養科統括主任が「経口維持支援：栄養改善のための在宅訪問」「認知症グループホームにおける栄養食事支援：栄養ケア助言・指導」の事例について、研修会で発表いたしました。

9時～17時までのWEB研修では、全国の病院や介護施設から管理栄養士480名もの関係者が参加し、充実した研修となりました。

千春会の管理栄養部門は「病院」「介護老人保健施設」「保育・高齢施設」等、各所に管理栄養士を配しており、通所サービスには管理栄養士を派遣するなど、乳児から高齢者まで、栄養管理のための各サービスと連携システムが構築されています。特に訪問在宅栄養指導では、家庭では難しい栄養管理をご家族にわかりやすく提供するなど、細やかなサポートで成果を上げています。多職種連携(医師、看護師、セラピスト、介護職、歯科衛生士など)による効果や認知症、「食を楽しむ工夫」なども織り交ぜ、実践事例を報告しました。

今後も様々な取り組みと多職種連携で、適切な栄養管理を進めてまいります。

未来に向けて

管理栄養士を目指す学生をサポート

京都光華女子大学より実習生受け入れ

新型コロナウイルス対策を万全に、大学から実習生が管理栄養士の業務について学びました。多職種が密接に関わり、患者さまをサポートするNSTチーム、褥瘡チームのラウンドやカンファレンスに同行し、病院ならではの臨地実習で、多くを学びました。

「体重の変化、食形態、生化学検査値などで栄養状態の確認と評価を行うだけでなく、精神面も読み取ってサポートされている事が印象的でした。」「ドクター、看護師、リハビリセラピスト、歯科衛生士など多職種と連携することで患者さまに適したアプローチを提案しておられ、多職種連携と丁寧な関わりが重要であることが判りました。」と実習生たちは、より資格取得に向けて熱意が高まったという事でした。ぜひ、この経験を活かして、素晴らしい管理栄養士になっていただければと願っています。



多職種が関わるカンファレンスに参加



NST 回診に同行する実習生

より良質な介護をめざし

おめでとうございます！

介護上位認定者（4領域）へ表彰状授与！！

千春会では、2017年より、介護職員のスキル向上を図るため、介護の知識や習熟度を測る法人独自の「介護認定制度」を設けています。すでに8名がこの厳しい試験に合格しており、全職員が「上位認定者」を目指しています。4つの専門領域「認知症」「看護」「リハビリテーション」「栄養」の筆記試験に全て合格し、さらに看護師、リハビリ科セラピスト、管理栄養士などの専門職が講師を務める講座を受講し、知識、技術の評価がなされます。

厳しい評価基準をクリアした職員に、理事長から「認定書」と上位認定者のみが着用する「赤い制服」が手渡されました。忙しい業務をこなしながら、一生懸命に勉強してきた成果が、この認定書には詰まっています。理事長からのねぎらいの言葉に、皆さんの笑顔は達成感と自信に輝いていました。



理事長から「認定証」を手渡しされ喜びの合格者たち



上位認定者になると赤い制服になります

地域の介護力アップを！

千春会研修センター JR長岡京駅隣接
バンビオ1番館7階

第8期 介護職員初任者研修講座（旧ヘルパー2級）開講！

毎年開催している「介護職員初任者研修講座」は、法人職員だけでなく、他の事業所の方や地域の方々を受講されています。今年もコロナ禍ではありましたが、万全の体制で10月から講座を開講し、皆さんと学んできました。研修センターは、JR長岡京駅隣接のバンビオ1番館7階にあり、中にはお風呂やポータブルトイレ、ベッド、車椅子、トレーニングモデル、ビデオ、スライドなど、研修に必要な環境が整えられています。

今回は、講座の中で高齢者疑似体験を行いました。足や腰、肩に専用の重い装具や靴をつけ、視野を高齢者の方が見ているような状態にできる特殊なゴーグルや耳が遠くなった状態にするヘッドフォンを装着すると、若い方も高齢者の身体状態を体験することが出来ます。

そのまま歩いたり、文字を見たり、会話をしたり、食事をしたり。体験者は口々に「高齢者の方がどんなに不自由になるかが良く分かった」

「呼んでも反応されない状態がこういう事なのかと理解できた」「介助することの難しさやポイントなどがわかった」と感想を述べていました。

全員が高齢者疑似体験をすることで、「介護」という分野をさらに深く理解出来たと、皆さん「眼からうるこ」と驚いておられました。

千春会では、地域の方々と共に、資格取得をサポートしたり、介護のスキルを高めることで、住み慣れた地域でいつまでも暮らしていただくことを目指しています。



重いベストやベルトを着用する高齢者疑似体験



視野や聴覚を制限するゴーグル、ヘッドフォンを装着

歳時記

毎月1回実施！
子どもたちの「火災訓練、災害訓練」

保育・高齢複合施設 西山天王山 小規模保育園 アトリエ



小規模保育園アトリエでは、毎月1回「火災訓練」を実施しています。予告なしで実施するため、子どもたちも保育士も、毎回、本番さながらの臨場感です。子どもたちは、小さいながらも先生が指示する行動をしっかりと守りながら、慌てず、離れず、園の外へと逃げます。訓練後は、火災や地震の時は、どのように行動するかを盛り込んだ紙芝居を見ながら、避難に必要な動作を楽しく学びます。



玄関で急いで靴を履き、避難する子どもたち



防災ずきんをかぶって姿勢を低く

今回、2歳児は「防災ずきん」を自分で装着する訓練を先生と一緒にに行いました。電気が消えた中でも落ち着いて、頭巾を装着し、身を丸めて避難の姿勢を取ります。どの子も先生の指示をしっかりと聞いて、ちゃんと安全を確保することが出来ました。

予告なしに、様々な形で訓練をすることで、毎回、改善点を発見できるため、さらに安全性を高めていくことが出来ます。災害や火災時に落ち着いて行動し、子どもたちも自分も守れるよう、日々の訓練をさらに重ねてまいります。

ご報告

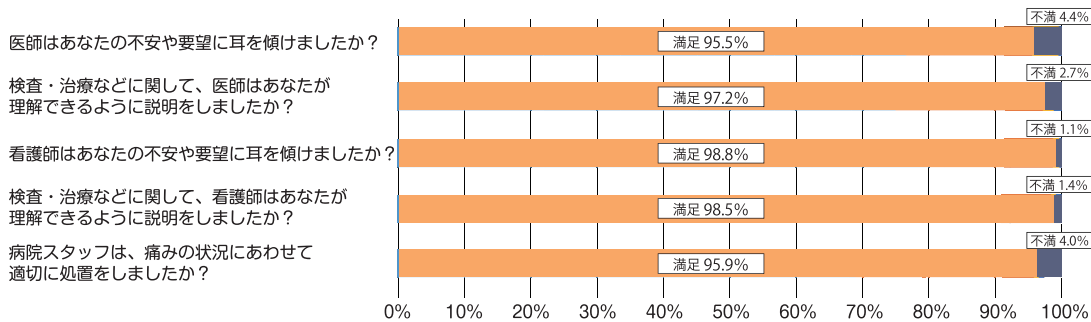
皆さまのご意見を大切に…

より良質な医療・看護・介護の提供を目指して

千春会病院外来患者さま 満足度調査を実施いたしました

皆さまのご意見を今後のサービス向上につなげるよう、満足度調査を実施いたしました。概ね90%超の満足の声を頂戴いたしました。（調査結果は一部のみの掲載となります。）

調査期間 2020年11月2日～11月30日
配布数 566件
回答数 449件 回答率 79.3%
詳細は千春会ホームページにて



ご不満の点につきましては、関係部署で検討と改善を重ね、「満足」をより高め、さらに皆さまに信頼される病院を目指してまいります。アンケート調査へのご協力、誠にありがとうございました。

編集後記

陽の光増す長岡京の春は、長岡天満宮の樹齢約170年を経た「霧島つつじ」が、つとに有名。今号表紙は、「霧島つつじ」と種は異なれど、長岡天満宮の八条ヶ池に咲く、真紅のつつじと輝く噴水。花や緑や清き水に触れる機会すら制限されるコロナ禍にあつて、活き活きとした「朱」と清しい水しづきが、人の心を明るく前向きにしてくれます。

千春会も花の如く優しく、水の如く皆様の心を潤し、さらに前を向き進んでまいります。

鮮やかな花の一つ一つに、明るく地域に貢献する千春会職員の笑顔が重なる、今年の春の日…。(弘)

表紙写真…元・乙訓医師会会長、監事歴任の七岡先生ご提供

患者さまの権利と義務

当院では、次に掲げる患者さまの権利を尊重します。

- 1 患者さまは誰でも、良質な医療と良質な看護を公平に受ける権利があります。
- 2 患者さまは、医療の内容について納得できるまで十分な説明を受ける権利があります（インフォームドコンセント）。
- 3 患者さまは、他の医療機関の医療者に意見を求める権利があります（セカンドオピニオン）。
- 4 患者さまは、医師から説明を受けた治療方法など自らの意思で自由に選択し決定する権利があります。
- 5 患者さまは、ご自分の診療録など診療情報の開示を求める権利があります。
- 6 患者さまは、個人の情報やプライバシーの保護を受ける権利があります。

また良質な医療と看護を公平に受けていただくために、患者さまに次の義務をお願いしております。

- 1 患者さまご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にご提供ください。
- 2 十分理解できるまで質問していただき、納得した上で治療をお受けください。
- 3 患者さまおよびご家族の方々は、他の患者さまの治療や職員による医療提供の支障にならないように協力する義務があります。



日本医療機能評価機構認定病院

千春会病院

〒617-0826 京都府長岡京市開田2丁目14-26
TEL. (075)954-2175 FAX. (075)955-4615